

迎春

年頭のごあいさつ



寄居町長
島田 誠

〳昨年以上に
実りのある年となるよう
全力を尽くします〳

明けましておめでとございます。皆様には、健やかに、巳年の新春を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。また、日頃から、町政に対し、あたたかいご支援、ご協力を賜っていることに対しましてお礼申し上げます。

昨年、我が国は、東京スカイツリーの開業やロンドンオリンピックでの活躍など明るい話題もありましたが、震災復興への対応を進める中、世界のグローバルな諸情勢に、対応を迫られる年でもありました。

また、秋11月には、第37回全国育樹祭が皇太子ご夫妻をお迎えし開催されます。金尾のつじ山に昭和34年、昭和天皇、香淳皇后が檜を植樹されましたが、この檜を皇太子ご夫妻に育樹していただきたく。檜の傍らには「ひととひとく」のさちとも なりにてさかえよ」という御製が建立されており、町民の皆様と心に残る記念事業となるよう努めてまいります。



寄居町議会議員
坂本建治

町の発展のため、
更に誠心誠意努めます

平成25年の年頭に当たり、寄居町議会を代表して、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

また、秋には第37回全国育樹祭が開催され、皇太子ご夫妻が、昭和天皇、香淳皇后お手植えの檜のお手入れに来町されます。町にとつて名譽なことでもありますので、議会としても全面的に支援をしてまいります。

町民の皆様には、健やかな新春を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

私、議長職の職責の重大さを痛感しつつ、公平公正な議会運営を目指して、微力ではございますが、誠心誠意努めてまいります。新年を迎えるに当たり、あらためて、町民の皆様と議員各位のご指導とご協力に対して、感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年は前年に発生した東日本大震災の影響が続き、放射能対策や、がれきの処理も進まず、いまだに復興の道筋が見えない状況であり

ます。あらためて復旧復興に向けて、国民全体が力を合わせて取り組む必要があるのではないのでしょうか。そうした中で、寄居町においては、第5次総合振興計画基本構想・後期基本計画がスタートし、農産物加工施設建設事業の着手、NPO法人寄居観光クリエイションの設立準備、用土コミュニティセンターの竣工、デマンドタクシーのテスト運行の開始、埼玉エコタウン・イニシアティブプロジェクトの指定とエコタウン計画の策定等が行われました。順調な進捗と、更なる事業推進を期待するところであります。

さて、昨年は前年に発生した東日本大震災の影響が続き、放射能対策や、がれきの処理も進まず、いまだに復興の道筋が見えない状況であり

今年、いよいよホンダ寄居新工場が7月に本格稼働し

さて、今年、夏に、いよいよホンダ寄居新工場が稼働を開始する記念すべき年となります。この工場は、国内の拠点工場としての役割だけでなく、世界展開の高度な戦略拠点としての機能も備えており、操業後は想像を超えた多くの効果が理解されるはず。これを寄居町発展の大きなチャンスとしてとらえ、町としても関連事業を積極的に進め、寄居町のみならず、埼玉県全体の活性化にもつなげていきたいと考えております。